

(作成年月日) 2026年1月26日

## 臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 加温加湿器付き気腹装置が深部温に与える影響を調べる後ろ向き研究

### [研究の目的]

腹部領域の鏡視下手術で気腹装置が使用された患者さんを対象としています。通常体温管理を行ったうえで加温加湿器付き気腹装置を使用した患者さんと気腹装置を使用した患者さんの、2時間後までの深部温である膀胱内温度のデータを収集します。収集したデータについて集計を行い、今後の周術期体温管理に活かしていくために行います。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

2023年1月1日から2024年12月31日の間に全身麻酔下で腹部領域の鏡視下手術を受けられた患者さん

#### ○利用する情報

以下の情報を、麻酔記録と手術看護記録から収集します。

情報：全身麻酔を受けた患者さんの年齢、麻酔申し込み区分、性別、身体所見、術式、体温測定方法、膀胱内温度の測定を開始した時間と温度、気腹装置の使用を開始した時間と膀胱内温度、気腹装置の使用を開始して2時間後の膀胱内温度、温風加温装置の使用を開始した時間と膀胱内温度、測定開始30分毎の膀胱内温度の記録。

#### ○情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

### [研究責任者]

香川大学医学部附属病院 看護部 水岡 宏彰

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 看護部 担当看護師 水岡 宏彰

電話 087-898-5111